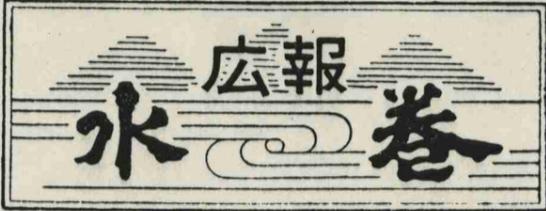


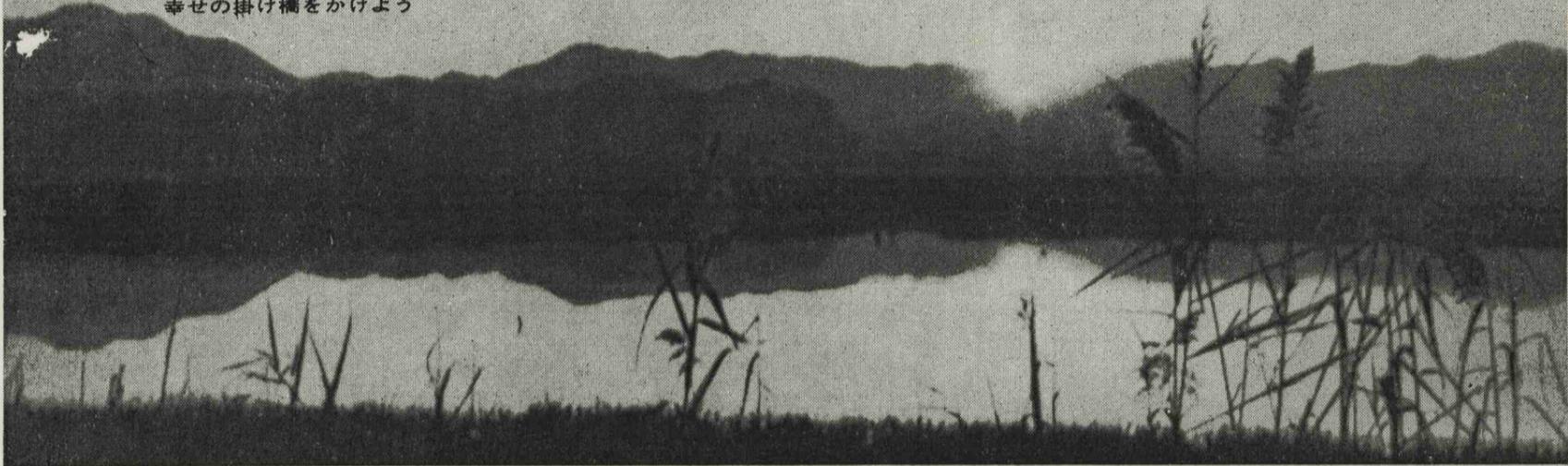
1 時 昭和45年1月15日 午前9時30分
(受け付けは午前9時から)
2 場所 水巻町町民会館
※当日、九州大学文学部(助教授)
船津孝行先生の講演があります。



発行所 福岡県遠賀郡水巻町役場 発行人 西尾 司 編集人 広報編集委員会(総務課) 印刷所 冷牟田印刷合資会社 電話(代表) 0536

新春を寿ぐ

視野はようやくひろげて
一九七〇年は訪れた
初日は私たちの町にアーチをかけ
新春を寿ぐかのようにのぼる
ことしも力強く足をふみならし
幸せの掛け橋をかけよう



町発展のために

「長期総合計画」を

北部地区の幹線道路の整備



謹んで新年の御慶びを申し上げます。

今年はいよいよ一九〇〇年七〇年代にはいり、日本は安保問題を始めとし、いろいろ難しい政治・経済上の問題をかかえ、重要な時期にさしかかっています。

水巻町を水害から守るために

鉾害復旧工事の促進

堀川・曲川の抜本的改修



水巻町民の皆様明けましておめでとうございます。

目まぐるしく過ぎ去った一九六〇年代から、今年は一九七〇年代の第一歩を踏み出す意義ある年です。

考える人間を



一九七〇年の新春を迎えるにあたり、町民の皆様のご清栄を謹んでお祈りいたします。

本町の教育を顧みますと、日本炭鉱の隆盛期から、石炭産業の合理化による縮小、一坑の閉山などに伴ない、児童、生徒の減少、町財政の困窮、老朽校舎など数多く

この外、今年重点的策として、産業界整備事業として北部地区の幹線道路の整備を行うよう計画しております。

昨年から長年の懸案であった、道南北縦貫道路の建設にはいり、町道伊佐座、吉田線の建設も進行中であり、北部地区の整備が完了すると、町全体の幹線道路の整備が一応出来上ることになります。

又小中学校の防音校舎への改築につきましては、昨年頃末小学校が完了しましたので、本年は小中学校と水巻中学校の建築にとりかかります。

住宅問題では四十四年度、吉田地区に二百二十八戸の改良住宅と町営住宅を建築しますが、四十五年度も引き続き百二十戸建築するに努力をし、いずれも実現は必すとなります。

また南中学校の防音改築設計も行う予定です。次に今年重要な課題として取り上げたことは、水巻町を永久に水害から守る対策として、鉾害復旧工事の促進と堀川・曲川の抜本的改修の実現であります。

わたくしは新卒の教師から、現在は町教育委員会教育長としておりますが、この間三十九年間、戦前から戦後にかけて教育にたずさわってまいりました。

「考える人間」には人間として、よりまし。

水巻町町長 西尾 司

水巻町議会議長 入江 誠

水巻町教育委員会教育長 吉田 久敏